

◆メイク・ア・ウィッシュについて◆

メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンは、難病と闘う子ども一人ひとりの夢をかなえるために設立された世界的なボランティア団体の日本支部です。

1992年に設立以来、たくさんの皆様にお力添えをいただきながら、3000人を越える子どもたちの夢をかなえてまいりました。

たくさん子どもたちと出会う中で、私たちは「夢の力」の素晴らしさを知りました。一人の子どもが夢をかなえることはみんなの喜びとなります。

夢はかなえただけでは終わらない…。病気のままでも夢をかなえることができたという大きな自信と、たくさんの人の応援を力として、

子どもたちに今をもっと輝いて生きてほしいと願っています。

公益財団法人メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン 事務局長 鈴木 朋子

Make-A-Wish®

JAPAN

夢のひとつひとつに物語があります

「夢の実現が僕の人生を変えた」

林 祐樹さん

14歳で骨肉腫と診断され、すべてをあきらめていた林さん。

しかし、彼の人生は「本場アメリカの野球の試合が観たい」という夢をかなえたことで変わりました。

その後、夢がかなった喜びから新たな目標が生まれます。

それは、診療放射線技師になること。

「自分の闘病経験を生かして、一人でも多くの患者さんの手助けをしたい。」

そして彼は今、その目標を実現しています。

Wish
Story



◆出演者◆

Adam

昭和音楽大学出身の4人によって構成された、サクソフォン四重奏団。平成26年度文部科学省COIビジョン対話プログラム「医学・芸術連携によるビューティフル・エイジング」でのレコーディングに参加したのをきっかけに結成。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール2015にてサクソフォン・カルテットとして初の第1位を受賞。それをきっかけにドイツに招聘され、Rellinger Kircheにて音楽祭「May Festival」に出演し、スタンディング・オベーションの拍手喝采を浴びた。平成28・29年度公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業愛知セッション派遣アーティストとして、愛知県の幼稚園、保育園、小学校、特別支援学校にて訪問演奏した経験を糧に、普段から生演奏を聴く機会のない方たちや、未来を担う子どもたちに音楽の楽しさを伝える活動に力を入れている。赤、青、緑、黄と、メンバーそれぞれがイメージカラーを持ち、ヤマハ、ビュッフェ・クラボン、ヤマギザワ、セルマーと、全員異なるメーカーのサクソフォンを使用している。そこから生まれる色彩豊かなサウンドと個性を生かした選曲やパフォーマンスに日々工夫を凝らしている。未就学児に向けたコンサートとして、公益財団法人藤沢市みらい創造財団主催「♪0才からのクラシックコンサート♪ワンコインコンサート」に、2016年より2年連続出演。第36回サクソフォン・フェスティバル2017にて、「Adam 0歳児からのファミリーコンサート」に出演。そのほか、楽器店主催によるコンサートとして、ヤマハ銀座店主催により、「Adam サクソフォン・スペシャルデー」と題し、楽器の選定会、クリニック、座談会、サロンコンサートを丸1日かけて全て行うイベントや、管楽器専門店ダク主催による特別企画として、クリスマス・イヴに「Adam と聖夜（イヴ）～スペシャルコンサート～」と題したミュージカル仕立てのコンサートを、いずれも2016年より2年連続で開催している。メディアには、KATCH TIME 30、Pitch FM 83.8、tvk（テレビ神奈川）に出演。日経新聞電子版の記事に、『軽快で洒脱 サクソフォン四重奏「アダム」の挑戦』と題し、動画付きで掲載されたほか、中日新聞、愛知県北尾張地区の尾北ホームニュースにも記事が掲載されている。

2018年5月5日（土・祝） 13:30 開場/14:00 開演

チケット：大人3,000円 学生（小・中・高・大学）2,000円 全席自由席

※未就学児でお座席が必要な場合はご購入をお願いいたします。

ヤマハホール：東京都中央区銀座7-9-14

- 東京メトロ銀座線/丸ノ内線/日比谷線「銀座」駅A3出口より徒歩4分
- JR線・都営地下鉄浅草線・東京メトロ銀座線「新橋」駅より徒歩7分
- 都営地下鉄浅草線・東京メトロ日比谷線「東銀座」駅より徒歩7分

後援：旭くん光のプロジェクト プロデュース：三谷 温

お問合せ先：公益財団法人メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン 03-3221-8388

